

令和3年度事業実績及び令和4年度事業計画

令和3年度第2回嘉麻市スポーツ推進審議会 資料

基本目標	基本施策	事業概要	令和3年度の事業実績		令和4年度の事業計画	
			実施事項	成果	今後の課題	具体的な取り組み
1 スポーツによる地域の活性化	1 スポーツ推進委員・指導者派遣事業	地域のスポーツに関するコーディネーターとしてスポーツ推進委員・指導者を派遣します。専門的な知識や技能だけではなく心身に及ぼす改善効果の重要性を広める担い手として活躍してもらいます。	①親子ふれあい運動教室は、新型コロナウイルス感染拡大により緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発令され、感染拡大防止のため中止となりました。 ②学童保育所に対する出前講座は新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発令され、学童保育所の休所期間もありましたが、限られた機会を活かし、実施しました。 ③嘉麻市社会福祉協議会のふれあい・いきいきサロン取り組み団体に対するスポーツ出前講座を実施することで、市民のスポーツ機会の充実を図りました。	①中止 ②市内5学童保育所、計6回実施。 ③実施サロン16団体、平日24回、土日1回、参加者266人。	スポーツ推進委員やスポーツ活動指導員の指導力の向上及び事業の企画、連絡・調整能力の向上を図り、社会福祉協議会のふれあい・いきいきサロン団体などに出前講座を実施し、地域における様々な年代に対する指導を行う。また、新型コロナウイルスの感染状況に対応しながら事業を実施します。	・学童保育所出前講座の実施。 ・荒木秀夫教授のコアディネーショントレーニング研修会や指導者向け研修会。 ・ふれあい・いきいきサロン出前講座
	2 スポーツ情報提供事業	広報紙、回覧等を使ってスポーツイベント情報等の広報、スポーツ団体組織、スポーツ運動施設など身近な情報を提供します。また、スポーツや運動が人間にとって、どのような意味があるかを市民に広く伝えます。	広報かま及び市ホームページにおいて、情報の提供を実施しています。掲載した内容については、広報ではイベント・教室の事前周知を行い、市ホームページでは荒木名誉教授のプロジェクトK動画、施設案内、イベント・教室の事前周知、市内のスポーツ団体一覧を掲載しています。	令和3年度嘉麻市スポーツ情報ホームページアクセス件数：18,662件	今後もイベント情報などの紹介だけでなく、荒木教授のコアディネーション理論が人間にとってどのような効果があるかを発信し市民が気軽にスポーツを行えるように内容の充実を図ることが必要です。	・広報かま 教室・イベントの事前周知 ・市ホームページ プロジェクトK動画、施設案内、イベント教室の事前周知、市内スポーツ団体一覧の掲載
	3 スポーツによるコミュニティ創造事業	スポーツをコミュニケーションの1つととらえ、市民がスポーツを実施する機会を提供するとともに、継続的にスポーツを実施できるようにサークル設立を支援し、スポーツに関する情報発信を行うことでスポーツ人口の増加を図るとともに、市民の交流の機会を提供します。	新型コロナウイルス感染拡大により緊急事態宣言や、まん延防止等重点措置が発令され、感染拡大防止のため中止となることもありましたが、限られた機会を活かし、嘉麻市社会福祉協議会のふれあい・いきいきサロン取り組み団体を対象に出前講座を実施しました。平日は地域活動指導員が、土日はスポーツ推進委員が公民館等に出向き運動指導することにより、市民の憩いの場の創出を図り、市民が健康づくりに取り組みながら地域コミュニティが形成できるよう支援しました。	実施サロン16団体、平日24回、土日1回、参加者266人。	地域において市民が継続的にスポーツが実施できるよう、スポーツによるコミュニティの育成を目指し、スポーツ活動指導員による出前事業を実施しています。今後もさらに地域コミュニティの育成を図るため、新型コロナウイルス感染状況に対応しながら事業の継続が必要です。	社会福祉協議会の運営するふれあい・いきいきサロン団体や各地域の公民館など地域コミュニティと連携した指導者派遣事業。 ・ふれあい・いきいきサロン出前講座 ・モルック等のニュースポーツ用備品の貸出、及び普及事業 ・スポーツ用品貸与事業 ・ニュースポーツ普及事業
	4 スポーツ・健康教室開催事業	誰もが参加できるスポーツ教室と、スポーツ教室間の交流事業を展開します。また、スポーツを通じたコミュニティづくりを目指した子ども教室、親子健康教室、障がい者スポーツ教室、高齢者教室などを開催します。	①リズム体操教室は、嘉穂総合体育館や稲築体育館において定期的な運動教室を実施することで、市民のスポーツ機会の充実を図るとともに新たなコミュニティの形成を図りました。 ②0歳児を養育する母親を対象とした産後ママのリフレッシュケアは、対象を拡充し、全女性を対象としたリフレッシュヨガ教室として実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大により、まん延防止等重点措置が発令され、感染拡大防止のため中止となりました。 ③悩み解消トレーニング教室は、男性を対象に、正しい器具の使い方の指導、悩み別の筋力トレーニング教室を実施予定です。トレーニングジムに通いづらいイメージを払拭し、スポーツ機会の拡充を図ります。	①23回実施、参加者371人。 ②中止 ③3回実施	障がい者スポーツを普及するための指導者の育成が課題です。新型コロナウイルス感染状況に対応した事業展開も必要となります。	・リズム体操教室 ・リフレッシュヨガ教室 ・悩み解消！トレーニング教室 ・障がい者スポーツ普及のための指導者講習会等の受講
	5 スポーツ大会誘致・スポーツ大会支援	各種スポーツ大会・スポーツ合宿を誘致し、市民の運営や企画への参加を促します。	①令和2年度に続き、新型コロナウイルスの感染が拡大し、緊急事態宣言が発令されるなどして、施設の休館や中止となった大会が多くありましたが、限られた期間で、フットサル県リーグ、全日本フットサル選手権福岡県大会、全国女子選抜フットサル大会、全日本U-15フットサル大会や、昨年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響から中止となっていた、全国高等学校駅伝大競争大会福岡県予選が、無観客で行われました。 ②合宿については、飯塚高校陸上部が合宿地として陸上競技場を利用しました。	①フットサル県リーグが15回開催、延べ2,409人、全日本フットサル選手権福岡県大会3回開催、延べ374人、全国女子選抜フットサル大会1回開催、延べ110人、全日本U-15フットサル大会3回開催、延べ480人が参加。 ②飯塚高校陸上部の合宿については、6日間行われ140人の利用がありました。	新型コロナウイルス感染症の影響により、引き続き利用者の減少が見込まれるなか、ホームページなどを利用して、広く情報提供するとともに、いつでも利用者を安全に安心して受け入れが出来るように、衛生管理や安全管理をする必要があります。	・ホームページ内にある市内社会体育施設情報を整理し、広く情報提供をします。 ・業種別ガイドラインに沿った新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底し、施設管理人や清掃業者と連携し、施設内の衛生管理に努めます。

令和3年度事業実績及び令和4年度事業計画

令和3年度第2回嘉麻市スポーツ推進審議会 資料

基本目標	基本施策	事業概要	令和3年度の事業実績		令和4年度の事業計画	
			実施事項	成果	今後の課題	具体的な取り組み
2 スポーツ環境の整備	1 スポーツ施設情報提供事業	広報紙、回覧等を使って施設の利用を促進します。スポーツのみに限定することなく、施設における新しい視点による「運動遊び」を紹介したり、また自然の中でのスポーツイベントや、ジョギング、ウォーキングなどの軽運動などのイベントを紹介します。	広報かま及び市ホームページにおいて、情報の提供を実施しています。掲載した内容については、広報ではイベント・教室の事前周知を行い、市ホームページでは荒木名誉教授のプロジェクトK動画、施設案内、イベント・教室の事前周知、市内のスポーツ団体一覧を掲載しています。	令和3年度嘉麻市スポーツ情報ホームページアクセス件数：18,662件	今後もイベント情報などの紹介だけでなく、荒木教授のコーディネーション理論が人間にとってどのような効果があるかを発信し市民が気軽にスポーツを行えるように内容の充実を図ることが必要です。また、体育施設利用者からの予約・空き状況の確認は電話対応のため、利用促進のためには改善が課題です。	・広報かま 教室・イベントの事前周知 ・市ホームページ プロジェクトK動画、施設案内、イベント教室の事前周知、市内スポーツ団体一覧の掲載 ・体育施設予約システムの導入
	2 人間に有益なスポーツ運動施設の改善事業	脳は、少しの工夫で適切な刺激を受けて、脳の機能をより良く発達させることができます。ささやかな工夫で効果が期待される、人間にとって心理的、行動的に有益な環境づくりと整備を、スポーツ運動施設、保育所、幼稚園、学校、公共施設などで進めます。特に、誰もができる家庭における生活環境の改善を市民の間に広げます。	①子育て支援課と連携し、乳幼児を対象としたコーディネーション理論やトレーニングを掲載した啓発冊子「家庭でできるコーディネーショントレーニング（乳幼児）」を母子手帳取得の際に配布しています。	①啓発冊子「家庭でできるコーディネーショントレーニング（乳幼児）」配布数：151冊	脳は少しの工夫で適切な刺激を受け、脳の機能をより良く発達させることができるため、誰もができる家庭における生活環境の改善方法を広く市民に普及させることが課題です。	・荒木教授による誰もができる家庭での生活環境の改善方法を市ホームページで配信。
	3 自然のなかで豊かな運動環境の開発事業	自然のなかで、人間は心理的にも身体的にも健康志向が育まれます。自然の色彩、自然からの多彩な刺激は、脳の機能に大きな作用を及ぼします。自然豊かで文化性に満ちた市内の環境を再発見し、ジョギング、ウォーキングなどの手軽な運動に最適な運動環境を整備し、市民の利用を促進します。	①市内の史跡や自然を活用したウォーキングコースを作成し、文化財係との連携により、文化資産の説明を交えたウォーキングイベントを実施することで、市内の環境の再発見や市民の運動促進を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大により緊急事態宣言や、まん延防止等重点措置が発令され、感染拡大防止のため予定していたウォーキングイベントが中止となりました。	①中止	効果的なウォーキング方法を掲載したウォーキング・ジョギングマップ看板を市内4カ所に設置していますが、広く市民に周知する必要があります。また、固定したコースをウォーキングするだけではなく、市内の文化財などの地域資源を巡り、市民自らが自由にウォーキングコースを設定することができるような取り組みが必要です。	・生涯学習課文化財係と連携し、市内4カ所に設置したウォーキングコースを活用し、効果的なウォーキングの方法及び文化財等の地域資源を取り入れたウォーキングコースの設定方法を学ぶウォーキング教室の実施。
3 生涯スポーツの推進	1 子育て・子育て支援事業	「プログラムA1」 コーディネーション理論を基にした家庭教育、子育て支援事業を進めます。発達障がいや障がいを持つ子ども達の能力開発と支援事業を進めます。誰もができる身近な生活改善と環境整備、市民同士が自由に語り合える子育て相談など、地域のコミュニティづくりに貢献する「地域で取りくむ子育て」支援と「自然が促す子育て」の実現をはかります。	①子育て支援課と連携し、妊娠中のお母さんにとってのコーディネーショントレーニングを含めた「家庭でできる乳児コーディネーショントレーニング」冊子を配布しました。日常生活の中でのちょっとした気遣いが、まさに乳児コーディネーショントレーニングとなり、お腹の中の赤ちゃんの時から幼児へと成長するまでに、気負うことなく、おおらかに取り組んでいただける内容となっています。 ②子どもの発達に不安のある家庭を対象にした荒木秀夫名誉教授による「こどもクリニック」を実施し、聞き取りや行動分析から診断を行い、子どもの発達・発育についてや、保護者の育児に対しての不安や悩みなどについてアドバイスを行いました。	①啓発冊子「家庭でできるコーディネーショントレーニング（乳幼児）」配布数：151冊 ②1回実施、1名受診、診断内容DVD送付	保護者向けの啓発、動きの気になる子などを対象にした支援については、こどもクリニックの実施や情報の共有など支援の充実を図り、こどもクリニックにおける荒木教授の助言内容を、気になる子への支援の参考資料として整理することが必要です。	・乳幼児施設での荒木教授によるコーディネーショントレーニング出前講座 ・家庭でできる乳児コーディネーショントレーニングガイドブックの配布 ・こどもクリニックの実施 ・生涯学習課との連携事業として、荒木教授による読み聞かせ研修会の実施。
	2 保育、幼児教育の推進事業	「プログラムA2」 保育所、幼稚園で、脳、体、心の育みを促すコーディネーション運動を推進します。発達障がいや障がい児に対する運動やスポーツカウンセリングを推し進め、みんなが希望を持てる子育て環境をつくりまします。誰もが参加でき、誰もが実践可能な理論から始まり、より高度な実践理論にいたるまで、多くの人が参加できる幅広いプログラムの展開ができる体制を整えます。	①荒木名誉教授によるコーディネーショントレーニング指導者研修会は新型コロナウイルス感染拡大により、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発令され、感染拡大防止のため中止となりました。 ②私立保育園、私立幼稚園、私立認定こども園、9園については、トレーニング指導に係る経費を補助するプロジェクトK事業推進補助金を交付し、トレーニングの普及を図りました。 ③子どもの発達に不安のある家庭を対象にした荒木秀夫名誉教授による「こどもクリニック」を実施し、聞き取りや行動分析から診断を行い、子どもの発達・発育についてや、保護者の育児に対しての不安や悩みなどについてアドバイスを行いました。	①中止 ②私立保育園6園 私立幼稚園2園 私立認定こども園1園 各園月1回程度のトレーニングを実施 トレーニング備品購入 ③1回実施、1名受診、診断内容DVD送付	今年度からは私立保育園6園から私立保育園9園にコーディネーショントレーニングの導入を拡充し、今後も指導者の育成を図るとともに、私立保育園・幼稚園・認定こども園に対する財政支援を継続し、就学前での導入率を100%とすることが課題です。また、動きの気になる子などを対象にした支援については、こどもクリニックの開催や情報の共有、小学校との連携など支援の充実を図ることが必要です。	・乳幼児施設での荒木教授によるコーディネーショントレーニング出前講座の実施。 ・私立保育園・幼稚園・認定こども園に対して嘉麻市プロジェクトK事業推進補助金の交付 私立保育園9園 私立幼稚園2園 私立認定こども園1園 ・こどもクリニックの実施

令和3年度事業実績及び令和4年度事業計画

基本目標	基本施策	事業概要	令和3年度の事業実績		令和4年度の事業計画	
			実施事項	成果	今後の課題	具体的な取り組み
	3 小学生、中学生のスポーツ運動を通じた総合教育の推進事業	<p>《プログラムB1》 小学校低学年に対する運動を通じた体力向上、運動能力向上、豊かな感情と知的好奇心の育成を図ります。問題を抱える子ども達に対する、学校教育の中でのスポーツや運動を通じた心の教育を押し進めます。</p> <p>発達障がい児、障がい児に対する運動プログラムを展開し、子ども達の間で、相互の理解と助け合う心の育みを進めます。</p> <p>《プログラムB2》 小学校高学年に対するスポーツと運動を通じた体力、運動能力向上を図るとともに、身体活動を通じた学力向上を目指します。</p> <p>発達障がい児、障がい児は、定型的発達児とは異なる能力を発揮することがあります。こうした子ども達の能力を最大限に活かすべく、確実な支援体制をつくり、明るい学校づくりを進めます。こうした多様な運動プログラムを展開し、子ども達の間で、相互の理解と助け合う心の育みをはかります。</p> <p>《プログラムC》 中学生を対象に、スポーツと運動、子ども達とのふれあいを通じた情操教育をすすめ、自らの体力・運動能力の向上とともに、スポーツへの参加意欲を促し、知的好奇心を育みます。</p> <p>発達障がいや障がいを持つ子ども達に、運動を通じた学習支援、生徒相互による助け合い、相互に理解を深めるスポーツ教育を定着させます。</p>	<p>①荒木名誉教授によるコーディネーショントレーニング指導者研修会を実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大により緊急事態宣言や、まん延防止等重点措置が発令され、感染拡大防止のため中止となりました。</p> <p>②学習指導要領の改訂に合わせて、コーディネーショントレーニングを教育課程に位置付けるため、小学校新学習指導要領の各領域の区分に応じたコーディネーショントレーニング指導書の作成を荒木教授に依頼しました。</p> <p>③新型コロナウイルス感染拡大により緊急事態宣言や、まん延防止等重点措置が発令され、校内感染が確認されたことで中止となることもありましたが、限られた機会を活かし、小学校児童を対象にスポーツ推進課職員によるトレーニング指導を実施し、小学校におけるトレーニングの普及を図りました。</p> <p>④子どもの発達に不安のある家庭を対象に、荒木名誉教授による「こどもクリニック」を実施し、聞き取りや行動分析から診断を行い、子どもの発達・発育についてや、保護者の育児に対しての不安や悩みなどについてアドバイスをを行いました。</p>	<p>①中止</p> <p>③市内小学校7校14回実施</p> <p>④1回実施、小学生1名、中学生1名受診、診断内容DVD送付。</p>	<p>小学校の教員、学童保育所職員に対する研修会を実施し、更なる指導者の育成を図るとともに、動きの気になる子どもを対象にした支援については、こどもクリニックの開催や情報の共有、乳幼児施設との連携など支援の充実を図ることが必要です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校教員対象コーディネーショントレーニング指導者研修会 ・こども育成課との連携事業として、学童保育所職員コーディネーショントレーニング指導者研修会 ・こどもクリニックの実施
	5 生涯学習、社会人学習としてのスポーツ活動支援事業	<p>《ライフ・プログラム》 スポーツは、競技スポーツだけではなく、身近な運動、楽しい運動によって、人間相互の信頼と共同体意識を育むことができます。こうした広く市民を元気にするスポーツ運動への参加、企画への参加を促すとともに、市外、県外からの多くの人の参加を促します。</p> <p>人間の能力は、成人になっても伸び続けることに確信を持ち、家庭や職場でも率先して、積極的に行動する市民を輩出し、豊かな市民文化を創成していきます。</p>	<p>①新型コロナウイルス感染拡大により緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発令され、感染拡大防止のため嘉麻市民総合体育大会、嘉麻シティマラソン、ふくおかこども駅伝は中止となりました。</p> <p>②親子ふれあい運動教室は新型コロナウイルス感染拡大により緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発令され、感染拡大防止のため中止となりました。</p> <p>③嘉麻市社会福祉協議会のふれあい・いきいきサロン取り組み団体に対する出前講座を行いました。</p>	<p>①中止</p> <p>②中止</p> <p>③実施サロン16団体、平日24回、土日1回、参加者266人。</p>	<p>乳幼児から小学生までの導入を優先的に実施し、稼働年齢層に対するトレーニングの体系的な導入は実施できていませんので、子どもと一緒に参加できるようなスポーツ教室を企画し、まずは外に出てスポーツをするきっかけをつくりたい。また、リズム体操教室においてコーディネーショントレーニングを実施していますが、参加者は高齢者が多く稼働年齢層は若干名のため、体系的な導入を目指し、施設管理運営係と連携した取り組みが必要とされています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・親子ふれあい運動教室の開催 ・親子バドミントン教室の開催
	6 高齢者の生きがいのある生活実現のための事業	<p>《シルバー・プログラム》 高齢者は、単に心身の働きが低下するだけではなく、高齢期にこそ伸びる能力もあります。それは、全体を見渡せる能力、直観的に感じる能力、状況をつかむ能力です。こうした能力は、身体を使い、身体で感じるという高齢者スポーツ運動によって伸ばすことが可能です。</p> <p>これを目的とした高齢者教室を開くとともに、高齢者の経験を活かし、高齢者が活躍できる場と世代間交流をはかるスポーツ運動の環境を提供していきます。</p>	<p>①嘉麻市社会福祉協議会のふれあい・いきいきサロン取り組み団体に対する出前講座において、コーディネーショントレーニングを実施することにより、高齢者に対するトレーニングの普及を図りました。</p> <p>②生涯学習課人権・同和教育係との連携事業として解放学級での出前講座を行い、高齢者に対するコーディネーショントレーニングの普及を図りました。</p> <p>③生涯学習課中央公民館係との連携事業としてサルビア大学での出前講座を行い、高齢者に対するコーディネーショントレーニングの普及を図りました。</p>	<p>①実施サロン16団体、平日24回、土日1回、参加者266人。</p> <p>②1回実施、参加者10人</p> <p>③1回実施、参加者33人</p>	<p>より多くの高齢者の方の参加を促進するために、社会福祉協議会や高齢者介護課と連携し、各団体が日頃から行えるような体制づくりが求められます。また、指導者向けの研修会を実施し指導者の育成を図ります。</p>	<p>社会福祉協議会の運営するふれあい・いきいきサロン団体や各地域の公民館など地域コミュニティと連携した指導者派遣事業。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者向けコーディネーショントレーニング研修会の実施 ・ふれあい・いきいきサロン出前講座 ・嘉麻川学習会 ・スポーツ用品貸与事業 ・ニュースポーツ普及事業

令和3年度事業実績及び令和4年度事業計画

基本目標	基本施策	事業概要	令和3年度の事業実績		令和4年度の事業計画	
			実施事項	成果	今後の課題	具体的な取り組み
4 競技スポーツの推進	1 各種競技大会、未経験の競技体験会の開催事業	<p>公的な各種スポーツ競技大会を開催します。また、手軽に参加できる小規模な競技会も開催し、能力に応じた目標を立てることによるモチベーションの向上を図ります。</p> <p>子ども達を対象に、普段、経験したことないスポーツの体験会を開催します。それを契機にして、さまざまなスポーツに関心を抱き、自らが関心を持つスポーツ探しの意識を育みます。</p>	<p>①市スポーツ協会やその加盟する団体、各種実行委員会に対し財政的な支援を実施することにより、教室・大会の円滑な実施や活動の活性化を図りました。市民総合体育大会、県民スポーツ大会、嘉麻シティマラソン、楽しく走ろうふくおか子ども駅伝大会は新型コロナウイルスの感染が拡大し、緊急事態宣言が発令されるなどして、中止となりました。</p> <p>②親子ふれあい運動教室は、新型コロナウイルス感染拡大により緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発令され、感染拡大防止のため中止となりました。</p>	<p>①中止</p> <p>②中止</p>	<p>市スポーツ協会やその加盟する団体、各種実行委員会に対し各種教室や大会が円滑に実施できるよう財政的な支援を継続し、子どもたちが様々なスポーツに関心が持てるように、未経験のスポーツ体験会の実施が必要です。</p>	<p>市スポーツ協会及び各実行委員会に対して、各種教室や大会が円滑に実施できるよう財政的支援を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民総合体育大会 ・県民スポーツ大会 ・嘉麻シティマラソン ・楽しく走ろうふくおか子ども駅伝大会 ・親子ふれあい運動教室 ・ラグビー教室
	2 子ども達のスポーツと競技力向上への関心を高める事業	<p>地域の子供達による、発育発達に即した各種スポーツ大会を開催します。スポーツに関心を寄せ、楽しさを見い出すトップアスリートとの交流会を開催します。</p> <p>子ども達のタレント発掘と競技力育成に関わる事業を展開します。市民を中心としたさまざまな分野に携わる人々の集団的な協力で、全国で、世界で活躍できるスポーツ選手の育成に取り組みます。</p>	<p>①トップアスリートによるラグビー教室は、新型コロナウイルス感染拡大により、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発令され、感染拡大防止のため、中止となりました。</p> <p>②オリンピックによるバドミントン教室は、新型コロナウイルス感染拡大により、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発令され、感染拡大防止のため、中止となりました。</p>	<p>①中止</p> <p>②中止</p>	<p>トップアスリートとの交流事業については、新型コロナウイルス感染症の流行状況を見定めながら、国・県等の事業を活用し、様々な種目の教室を実施することが必要です。</p>	<p>○オリンピックやプロのラグビー選手などによるトップアスリート交流会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラグビー教室 <p>○国・県等の事業を活用したトップアスリートの交流会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バドミントン教室
	3 指導者養成・育成とスポーツ科学の普及事業	<p>スポーツ指導者、スポーツ推進委員、教員、保育士、一般市民を対象にした身近なスポーツ科学、運動科学、栄養学などに関する学習会、研修会を開催します。</p> <p>全国で活躍できる選手育成を目的とした幅広いスポーツ指導者の発掘、育成に努め、適切な指導理論の情報と機会を保障します。</p> <p>競技力向上の土台となるコーディネーショントレーニングの普及と指導者研修を行うことによって、競技団体の意欲を高め、相互の協力関係を築き上げます。</p>	<p>①荒木名誉教授によるコーディネーショントレーニングの指導者研修会は新型コロナウイルスの感染拡大により緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発令され、感染拡大防止のため中止となりました。</p> <p>②嘉麻市スポーツ推進委員に対し、事業推進にあたる指導力向上のためスポーツ推進課職員による高齢者用コーディネーショントレーニング研修会、ニュースポーツ研修会を行いました。</p> <p>③小学校教員に対し、スポーツ推進課職員によるコーディネーショントレーニング研修会を実施しました。</p>	<p>①中止</p> <p>②16人参加</p> <p>③3校実施。</p>	<p>コーディネーション理論の知識及びトレーニング指導の技術の向上を目指し、指導者相互の連携や課題の共有ができるようコーディネーショントレーニング指導者ネットワークの設置が課題です。また、誰もが自らの目標に即してスポーツ競技力の向上を目指すことができるよう、今後もコーディネーショントレーニング研修会の内容の充実を図るとともに、幅広いスポーツ指導者の発掘、育成を図ることが必要です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児施設出前講座 ・小学校教員コーディネーショントレーニング研修会 ・学童保育所職員研修会 ・読み聞かせ研修会 ・嘉麻市スポーツ推進委員研修会